



～群馬県済生会前橋病院の理念と基本方針～

理念
愛と希望

基本方針

- 一、私たちは、患者さんに公正な医療を提供します。
- 一、私たちは、患者さんの人格・意志を尊重します。
- 一、私たちは、医療の質の向上をめざし、常に努力します。
- 一、私たちは、地域社会の要望に対応した医療・福祉の充実をはかります。
- 一、私たちは、互いに信頼し、感謝する心で、仕事に取り組みます。

なにしこらむ

すがすがしい新緑の季節にもかかわらずさわやかな晴れ間を感じられる日が少ないまま梅雨になってしまい、少しでも五月晴れの日がほしいと思うこの頃です。

今回の写真は、夏の花『大待宵草』（別名：月見草）です。夏の夕方に開花するので夕月にたとえて名付けられたとか。夏こそは、夏らしいカラッとした日が多くなることを期待しています。（編） 撮影者：新井利雄さん（～続きは4ページ～）



—— 写真がご趣味の患者さん、ぜひ1階地域連携室までご連絡ください。



「言葉あれこれ」

管理局長
井田 建

「洪水」という言葉に、皆さんはどんなイメージをお持ちでしょうか？

渦巻く濁流、氾濫する河川、浸水した家屋など、決して良いイメージではないと思います。それは日本の国土が、一般に地形が急峻で、洪水は災害に直結するからです。

英語では洪水を「flood」と言いますが、そのイメージは必ずしも悪いものではないようです。イギリスの大地は比較的平坦で、川はゆったり流れています。冬、降水量が多くなると、水位が徐々に上昇し、やがて岸辺を越え畑まで水浸しになります。川から溢れ出た水は畑に栄養分を補給し、その結果、春には麦や牧草が豊かに育つのです。これが英語「flood」のイメージ。訳すと洪水ですが、ニュアンスはずいぶん異なります。

言葉のニュアンスは言語による隔たりだけでなく、同じ日本語であっても、使う人の年齢や職業や属するグループなどによって、さまざまに異なる場合があります。

たとえば「告知」という言葉。辞書をひくと、「知

らせること」と書いてありますが、医療人はこの言葉に特別な意義づけをしているようです。ある医師から「告知」と「宣告」の違いを伺ったことがあります。

「あなたは癌です。あと〇年の命です」と、ただ事実を告げるのは宣告。患者さんと医療側が一緒になって、その病とどう取り組むか相談してゆく過程で事実を告げるのが告知。

なるほど、と感心させられる言葉の使い分けです。言葉には不思議な力があると思います。私たちは言葉によって励まされ、力づけられ、また時には傷つきもします。

私は今春、済生会前橋病院の一員となりました。これから多くの人々の「言葉」に耳を傾けつつ、病院運営の一端に携わっていきたくて考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

INFORMATION

ふれあいデー

日時：2008年 7月12日(土) 9時～12時
場所：1階フロア

院内コンサート

日時：2008年10月25日(土) 15時～
場所：1階フロア

※バイオリニストの大谷康子さんとピアニストの
小山さゆりさんによる、恒例の演奏会です。
※多くの皆様の参加をお待ちしております。

PCPS（経皮的心肺補助装置）とは



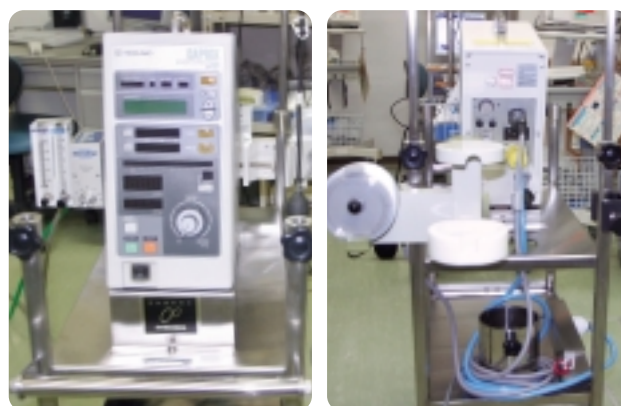
救命が困難であった疾患や急変時の対応などの場で
多大な効力を発揮

心臓血管外科部長
石山 雅邦

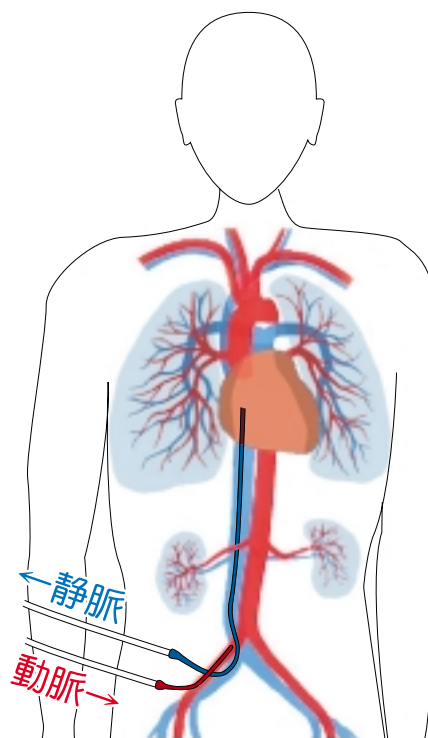
経皮的な心肺補助と直訳されますが、経皮的とはわかりにくい言葉です。まず目の前に心臓が弱っていて血圧も低い、息も絶え絶えの方がいらっしゃると思います。最初は強心剤などを投与し必要に応じて人工呼吸器を装着しますが、これらも心肺補助にあたりません。こうした一般的な治療が無効または不十分な場合、そしてその心不全・呼吸不全が回復する見込みのある場合（残念ながら悪性疾患の末期や広範な脳障害を有する場合などは除きます）に登場する大掛かりな器械がいくつかあります。

そもそも心臓には入口と出口がありますが、入口には黒ずんだ静脈血が向かいます。心臓は肺と密接に協調していて、出口からは真っ赤な動脈血が出て全身に栄養分が届けられる仕組みです。器械による心肺補助循環とは、この黒ずんだ血液を入口付近で体外に汲みだし、血液を酸素と接触させて赤くした上で、出口付近に送ることを指します。これにより心臓は送り出すべき血液量が減ることによって仕事が軽減し、元気に拍動できるようになると同時に、脳・肝・腎など各臓器も潤います。方法は大きく分けて2つあり、1つは胸の皮膚を切開して心臓に直接アプローチしてゆく方法で、全身麻酔が必要です。そしてもう1つが足の付け根の皮膚から、その下を走る動脈と静脈に管を挿入する方法で、これが経皮的な心肺補助：PCPSです。管は長く心臓付近まで進められます。局所麻酔で、現在では装置そのものがコンパクトになり組み立て・挿入・駆動が10分程で可能となりました。ただしこうした人工的な補助循環において血液は敏感に人工チューブ・材料との接触を感じ取り、様々な悪影響（全身のおくみ、出血、感染症など）が出現するなど、個人差はありますがその使用期間には限界があるのも事実です。しかしPCPSの登場により以前は救命が困難であった疾患や急変時の

対応などの場で多大な効力を発揮するようになり、この度は2児の母である28才女性が発症した劇症型心筋炎（心臓が約1週間殆ど動かなくなる病気）の治療にも使用され、そのエピソードは今年3月上毛新聞にも掲載されました。



正面 背面
PCPS装置の本体



PCPSの管挿入部位

患者さん・ご利用者の皆様へ

夜間施錠のお知らせ

当院では、**患者さんと職員の安全を確保**するため、7月1日（火）より全ての出入口を施錠し管理することとなりました。多少のご不便をおかけすることになるかもしれませんが、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

- 運用開始 平成20年7月1日（火）
- 施錠場所 全出入口
- 施錠時間 夜9時～朝6時
(入院患者さんの就寝時間)

■出入方法 **《上記時間帯については》**

- ・入院患者さんは、やむを得ない事情の他は、館外へ出ることはできません。
- ・救急患者さん、急な御用の方が入館される時は夜間休日(救急)入口で、インターフォン越しにお声がけください。
- ・退館されるときは、警備室、事務当直室のいずれかにお声がけください。



磯百合

会計時にクレジットカードをお使いいただけるようになりました

この度、外来及び入院の会計時にクレジットカードをお使いいただけるようになりました。これまでも患者さんから何度かご要望をいただいておりますが、この度運用環境が整いお使いいただけることとなりました。

会計窓口・自動精算機共ご利用いただけます。ご不明な点は会計窓口まで。

- 利用いただけるカード
JCB、VISA、MASTER
アメリカンエクスプレスカード



◆地域の皆様をリレーでご紹介します。
今回は上新田町自治会の**林敏雄会長**さん宅を訪問。
お話をうかがいました。

(編集部) 地元の皆様にはいつも大変お世話になって
います。

上新田地区というのは大きな規模の自治会のよう
ですね。

(林会長) はい。世帯数で1,280あまり、人口では
約3,200人になります。

(編集部) 自治会長のお仕事はいろいろあると思いま
すが、主にどんな役割を担っているのでしょうか。

(林会長) そうですね、地区の要望を市に伝え、また
逆に市からの連絡事項を地元民につなぐ、言って

なでしこらむ (番外編)

大待宵草《オオマツヨイグサ》 と 月見草



本家月見草

実は、今回夏の花ということで『月見草』を掲載しようと思い新井さんをお願いしたところ、表紙の写真をいただきました。花言葉を調べてみると、割と奥が深くて続きを書かせていただきます。

インターネットでいろいろなホームページを見たところ、『大待宵草』は赤花（あかばな）科マツヨイグサ属に属している花で、『待宵草』、『荒地（あれち）待宵草』など、非常に似ている花もあります。別名を『月見草』というのは、『大待宵草』を指しているようです。ところが、あるホームページでは、分類が同じでも学名も

違い、写真のような黄色ではなく、白い清楚な花色の『月見草』が掲載されていて、これが本来の『月見草』と言われる花のようです。最近では『大待宵草』が月見草の代わりをしている、との説明もありました。

花言葉もそれぞれにあり、『大待宵草』には、ほのかな恋・秘めた情熱、など、『月見草』には、うつろな愛・移り気な人・自由な心・美人・浴後の美人、などがあります。

ひとつの花でもいろいろな物語があり、奥が深いなと感心いたしました。

みれば市と地区の間のパイプ役というのが自治会長の一番の役割でしょうか。

(編集部) 済生会前橋病院は地元の皆様にどんなふう
に受け入れられているのでしょうか。

(林会長) 夜間急病になった時もすぐに診てもらえるし、
地元の病院という意識を、皆さん強く持っている
と思いますよ。

(編集部) 会長さん自身も利用されますか。

(林会長) はい、人間ドックでお世話になりました。
それから去年、病院主催のふれあいデーに参加して、
抽選でなんと一等賞に当選、ヘルスメーターをい
ただきました。(笑い)

(編集部) 病院にご要望などありますか。

(林会長) 地区の研修会に講師として医師を派遣して
いただくとありがたいですね。昔は、病院の災害
訓練に地元でお手伝いをしました。これからも「ふ
れあいデー」などを通じて交流を保っていくこと
は大切だと思います。

(編集部) そうですね、これからも地元の皆様に親し
まれる病院にしていきたいと思います。

今日は貴重なお話をありがとうございました。

…ちょっと言葉のミニ知識…

『五月晴れ』

皆さんは、『五月晴れ』と聞いて何月の晴れのことだと想像しますか？私の周りには、五月のさわやかな晴れ間を五月晴れだと思っていた人も多かったです。

五月晴（さつきばれ）とは、梅雨時に見られる晴れ間のことを指すのが本来の使われ方ですが、現在では、5月の晴天のことをいうときにも用いられる、と書いている辞書もあり、今どきは、5月の晴れ間のことを五月晴れと呼ぶという認識でも間違いは無いようです。まあ、いずれにしても、夏はすっきりとした爽快な夏であってほしいものです。

(編)

医療安全



当院KYT委員会のシンボルマークです。



『患者さんと共に、安全・安心の医療を目指す』

リスクマネージャー(副看護部長・外科病棟師長)

森田 せい子

医療安全の確保は医療政策における最も重要な課題の一つですが、医療機関における医療の事故が相次いで発生し、適切な対応を求める国民の声がかつてない高まりを見せています。厚生労働省の医療安全対策検討ワーキンググループでは、早急に対応すべき課題と対策として次の3本の柱を重点項目として挙げています。

- Ⅰ. 医療の質と安全性
- Ⅱ. 医療事故等事例の原因究明・分析に基づく再発防止対策の徹底
- Ⅲ. 患者、国民との情報共有と患者、国民の主体的参加の促進

当院では1999年9月20日に「医療安全推進委員会」を設置し、医療安全の検討、対策を重ねています。医療は患者さんと医療従事者の信頼関係、ひいては医療に対する信頼の下で、患者さんの救命や健康回復が最優先で行われるべきものです。この基本理念とワーキンググループの提言に基づき、当院のリスクマネージャーとして、以下に示しますことを課題とし活動を行っています。

医療安全確保について

医療は様々な職種からなる「人」・医薬品・医療機器をはじめとする「物」、医療機関という「組織」といった各要素と、組織を運用するシステムによって提供されています。このいずれが不適切であっても医療サービスは適切に提供されないことから、個々の要素の質を高めつつ、いかにしてシステム全体を安全性の高いものにしていくかが課題です。また、事故の予防に重点を置き、「誤り」に対する個人の責任追及よりも、むしろ、起こった「誤り」に対して原因を究明し、その防止のための対策を立てていくことが極めて重要です。患者さんの安全を最優先に考えその実現を目指す「安全文化」を醸成し、これを医療現場に定着させて

いくことが求められると考えます。

医療事故の再発防止について

事件事例やヒヤリ・ハット事例を収集・分析し職員間の情報共有と再発防止策の検討実施を行っています。昨年よりKYT(危険予知トレーニング)活動として小委員会を設立、あらゆる場面で患者さんの確認や医療機器操作の確認など指差し呼称を推奨しています。院内ラウンドでは、危険な環境を様々な職種が集まり気づいたことを伝達しあって改善に努めています。

医療における信頼の確保について

医療を受ける主体は患者さんであり、患者さんの視点に立った医療の実現が重要です。そのためには、患者さんと医療者との情報共有が医療安全の対策の一つの鍵となるととらえます。必要な情報を十分提供することや、患者さんが納得して医療を受けられるように、患者さんが自ら相談できる体制を整え、患者さんが医療に参加できる環境を作り上げていくことが重要です。

事故を未然に防ぐ為の取り組みでは、患者さんにご理解ご協力頂き、職員が一丸となって医療安全対策の実施と普及に取り組む事が必須です。私たち職員は、温かい医療・看護・介護が出来るよう日々精進し患者さん、ご家族皆さんの希望に添った病院であるよう今後も努力し地域の皆さんに選ばれ、喜んで頂ける医療を目指したいと思います。



ガクアジサイ

外来医師診療表

* 午前一般外来の受付時間は午前8時30分～午前10時30分です(診察開始は9時です)。
 * 午後特殊外来は完全予約制です。
 * 休診日は、日曜日、祝祭日、年末年始、第2・4土曜日です。
 * セカンドオピニオン外来のお問い合わせ・お申し込みは地域連携室 (027-252-1751) までご連絡ください。
 * 総合外来の担当医師は変更することがあります。

午前の一般外来

	内科			循環器内科		外科	小児科	整形外科	眼科	泌尿器科
	総合外来(初診) 9:00~10:30 10:30~12:00			一般	一般 睡眠障害外来					
月	畑中	福田	佐倉【血】・菅【腎】	池田		西田 尾嶋	大島【一般】 鈴木【尊】【循】	後藤 長谷川	榎 石原(美)	鈴木 【群大教授】
火	宮脇	交替制	樋口【消】・河合【腎】 神田【消】	福田 広井		細内 鈴木(茂)	大島【一般】	中島 澁澤	岸【群大教授】 石原(美)	
水	逸見 逸見	逸見 池田	樋口【消】・宮脇【血】 吉永【消】	福田 宮崎		西田 平山	大島【一般】 鈴木【尊】【循】	中島 田鹿	石原(美)	
木	河合 佐倉	初見	家崎【消】・針谷【腎】 高田【血】・石塚【呼】	福田 池田		細内 持田	大島【一般】	長谷川・澁澤 白倉【群大教授】 リハビリ【第1,3】	石原(美)	
金	吉永	家崎	宮脇【血】・矢田【消】	池田【第1,2,3】 福田【第4,5】	福田 【第1,2,3】	西田 尾嶋	大島【一般】 鈴木【尊】【循】	後藤 田鹿	石原(美)	
土	交替制	交替制	星野【血】・交替制 内分泌【第1,3】荻原 呼吸器【第1,3,5】岡山	福田 池田		交替制	第1:下山【循】 第3:鈴木【尊】【循】 第5:大島【一般】	第1:中島・長谷川 第3:後藤・田鹿 第5:後藤・長谷川	群大	

午後特殊外来

	内科・循環器内科・心臓血管外科	小児科		
月	心臓血管外科外来 内分泌外来	石原(茂)・石山 荻原	喘息・アレルギー・慢性疾患 循環器	大島 鈴木(尊)
火	血液外来	宮脇・佐倉・高田 初見・星野	喘息・アレルギー・慢性疾患	大島
水	心臓血管外科外来 ペースメーカー外来 内分泌外来 呼吸器外来	石原(茂)・石山 池田【第1,3,5】・宮崎【第2,4】 青木 牧元	循環器	鈴木(尊)
木	肝臓外来 内分泌外来	高木【第1,2,4】・矢田・神田 荻原	乳児健診(第1,3) 予防接種	大島 大島
金	腎臓外来 呼吸器外来	河合・菅 岡山【第2,4】	喘息・アレルギー・慢性疾患 循環器	大島 鈴木(尊)

お問い合わせ

- 代表番号** ☎027-252-6011
- 患者様へ**
 - さわやか検診のお問い合わせ
医事課窓口 ☎027-252-6011 内線1101
 - 人間ドックのご予約
検診センター ☎027-252-1959(直通)
- 医療機関様**
 - 初診(診察・検査・入院等)のご紹介
地域連携室 ☎027-252-1751(直通)
 - CT・MRIのご予約
放射線科 ☎027-252-6011 内線1502
- 介護関連**
 - 前橋市高齢者福祉サービスのご相談
前橋市在宅介護支援センターあずま荘
 - 介護保険サービスに関するご相談
居宅介護支援事業所あずま荘
☎027-255-1511
- 病棟直通**
 - 循環器内科・心臓血管外科病棟
(循環器疾患専用) ☎027-252-1759

交通のご案内



上信バス時刻表案内
 (済生会前橋病院発着予定時刻表)

行先	中央	前橋駅行	前橋駅行	高崎駅行
7	×06	46	×05	37
8	26			07 46
9	03	43		26
10	23			06 46
11	43	03		26
12	33			16
13		23		06
14		13		46 56
15	53	03		36
16		33		16
17	54	13		36
18	33			16 56
19		13 48		33
20	×29			×11 56

×印は日祝日は運休